



かじ
火事からくらしを
まも
守るはたらき

つかむ

火事のげんいんや消
防自動車がつう着する
までの時間を調べ、学
習問題を考えよう。

おそろしい火事

越谷市では、この5年間だけでも、
17人の命がうばわれ、64人がけがをし、
約9億3万円のそんがいが出ています。

(越谷市消防年報より)

火事の主なげんいん

(令和元年～令和5年合計)

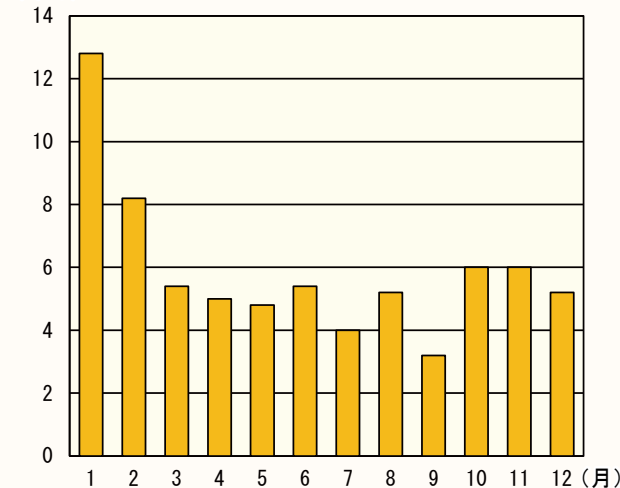
ほうか 放火・放火のうたがい	64
たばこ	38
こんろ	43
でんきき 電気機器	21
でんとうでんわとうはいせん 電灯・電話等の配線	14
はいせん 配線きぐ	14
ストーブ	9

けん

越谷市消防年報より

月べつの火事の平均発生けん数

(令和元年～令和5年合計)



越谷市消防年報より



「火事は冬に多いと思っていたけれど、一年中火事は起
きているね。」



「げんいんの一番は、放火・放火のうたがいで、次に多
いのは、たばこだね。」

119番の電話から消防自動車がつう着するまでの時間

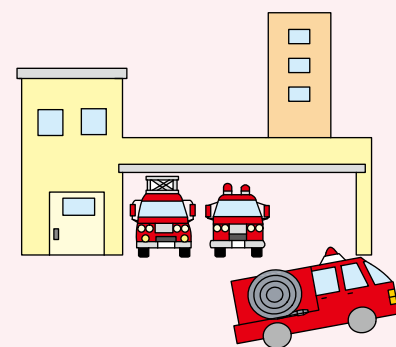
ようす
通ほうの様子

09:34



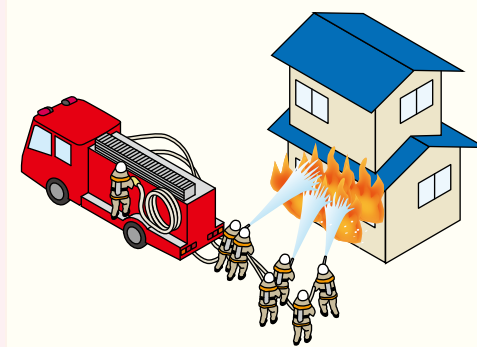
消防自動車出動の様子

09:35



げんば
現場での消火の様子

09:39



「火事の通ほうがあってから、数分で消防自動車がつ
う着しているね。何か、早くかけつけるためのくふうが
あるのかな。」

学習問題

火事から人々の安全を守るために、だれが、どのようなはたら
きをしているのでしょうか。

あきらさんの計画

- 火事をふせぐ取り組みや、火事を消すしくみについて図書室や図書館で調べる。
- 消防しょに見学に行く。
- 自分たちの住んでいる地区の消防活動やせつびを調べる。



見学して調べること

- ・消防しょにある自動車のしゅるいや数
- ・消防しょの中の様子（せつびや部屋）
- ・消防しょではたらいっている人たちの様子（服そうやきんむ）
- ・火を早く消すしくみ
- ・火事のないときの仕事
- ・火さい現場に早く着くためのくふう
- ・協力している関係機関



消防しょ本しょ（消防局がある）

調べる

消防しょの人たちはどのようなことをしているのでしょうか。

消防しょの見学

あきらさんたちは、消防しょの見学の計画を立て、見学に行きました。

消防しょにはいろいろなしゅるいの消防自動車がありました。



火事が起きたときに、消火せんやプールなどの水を使って、火を消します。バケツおよそ190ばい分の水をつむことができます。



高いたて物で火事が起きたときに、はしごは、ビルのおよそ13かいまでとどきます。



さいがいが起きたときに、指揮をとる人が乗って出動します。きけんな現場を守るために、作せんをたてます。



火事や交通事故が起きたときに、人を助けるための道具がたくさんつまれています。



病気やけがをした人を手当てできる車です。色々な道具がつまれている、救急救命士とよばれる人が乗っています。



じっさいに、地震を体験できる車です。じしんの大きさやおそろしさを知ることができます。

消防指令センター（消防局）



消防指令センターは、119番通ほをうける部屋です。

消防自動車の点けん



かみん室



夜の火事にそなえ、せい服を着たまねます。

消防しょではたらく人のきんむ表

	8:30	8:30	8:30	8:30	8:30	8:30	8:30	8:30
	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	
1中隊 渡辺さん	休み	当番	非番	休み	当番	非番	休み	
2中隊 山村さん	非番	休み	当番	非番	休み	当番	非番	
3中隊 吉田さん	当番	非番	休み	当番	非番	休み	当番	

消防しょの人の服そう



ふだんはたらいっている服の色で、役割が決まっているのだよ。

こん色………消火隊
オレンジ色……救助隊



きんむ

午前8時30分から次の日の午前8時30分まではたります。消防しょの人は「とうむ」と言っています。

非番

きんむの日に長い時間はたらない分、はたらかなくてよい日です。「休み」ではありません。

救助隊の人の話

火事のれんらくが入ると1分いないに防火服に着がえ、出動できるように訓練しています。そして、地理や交通じょうきょうを日ごろからはあくしておくことで、スムーズに現場に行けるよう心がけています。訓練中も消火隊や救助隊などの役割をしっかりと分たんし、火さいが起きた時に早く、安全に消火活動を行えるようにしています。みなさんの命を守るためにふだんから、見回りや消防自動車の手入れや訓練をして、火事にそなえています。





調べる

火事を早く消すためにどんなことをしているのでしょうか。

火事が起きたら

火事が起き、119番通ほうすると、その後どうなるのか調べてみました。



「消防局の消防指令センターから市のすべての消防しよと分しよなどにれんらくが入るそうだよ。」



「れんらくを受けてから、1分いないに消防自動車が出動し、数分で火事の場所にとう着するそうです。」



赤…火さい

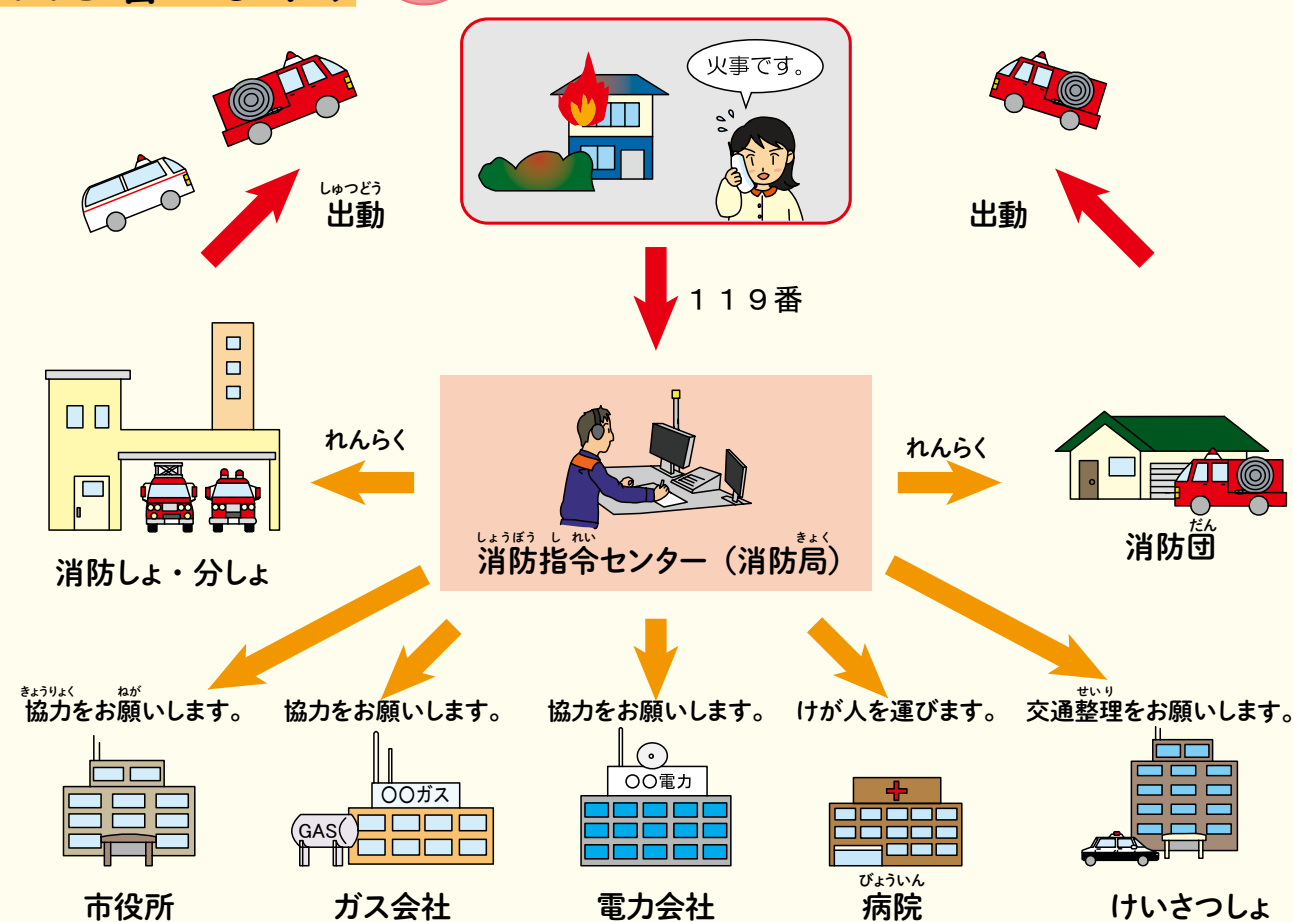
オレンジ…救助などのさいがい

緑…救急

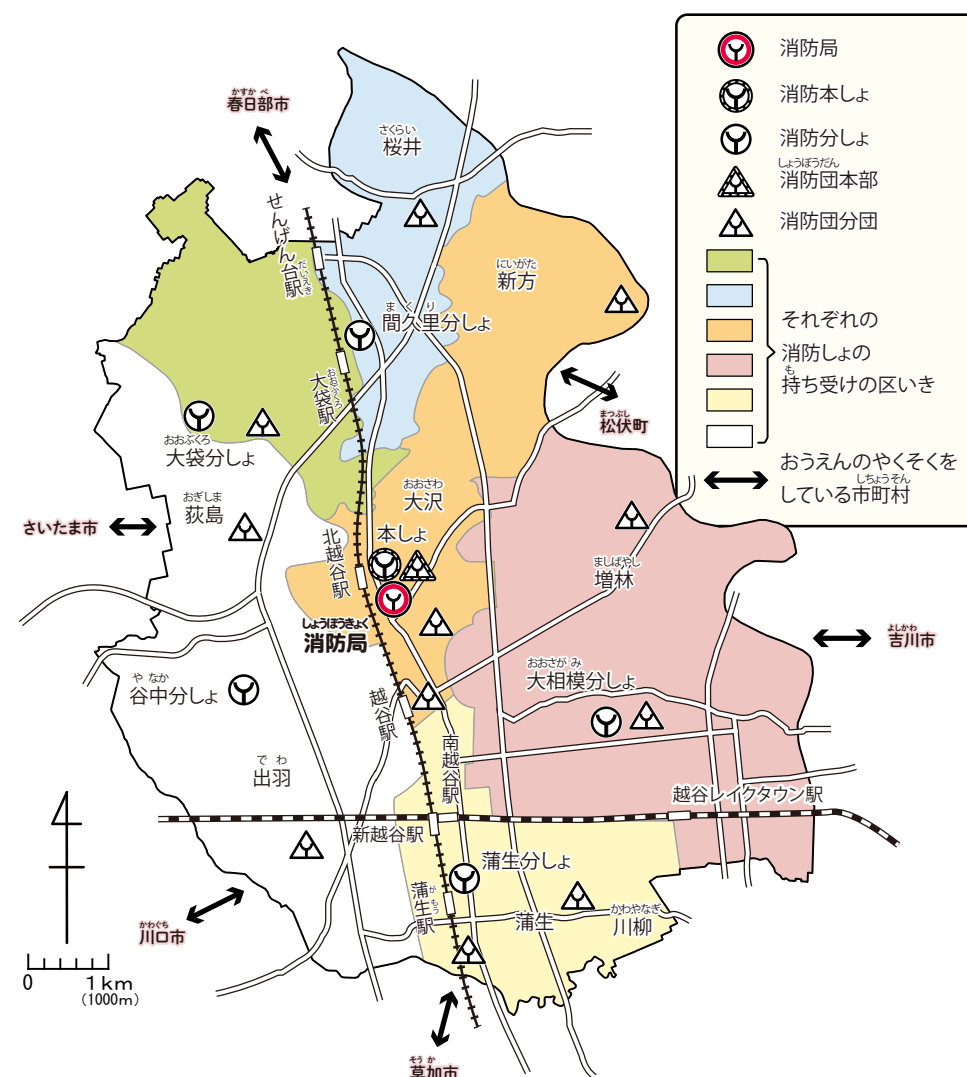
119番のしくみ



119番のしくみ



消防しよの分たんの区いき



越谷市には本しよの他にも消防しよがあるのか調べました。



「5つの分しよがあり、それぞれの分たん区いきがあるんだね。」



「火事が起きると近くの消防しよが出動し、消防団にれんらくが入るそうです。」



「大きな火事やいくつもの火事が同時に起きると、本しよや分しよは協力して消火にあたるそうだよ。」

消防団

ふだんは、農業やけんせつ業などの他の仕事をしていますが、火事が起きると、自分たちの地いきのために消防しよの人と協力して消火にあたります。12の分団があり、約382人の団員がいます。1分団1～2台の消防自動車を持っています。(越谷市消防年報調べ 令和6年度版)

自分たちの地いきは自分たちで守るという考えにもとづいています。

消防団の訓練



越谷市では、地しんなどによる火事にそなえてまわりの市や町、群馬県高崎市とおうえんのやくそくをしています。



しらべる

火事をふせぐまちづくりのために、どんなせつびがあるのでしょうか。

もえないかんきょうづくり



「学校の中や、学校のまわりの消防せつびはどうなっているのかな。」



「学校のまわりには消火せんや防火水そうなど、たくさんのせつびがあったよね。」

越谷市では、道路を広げたり、もえ広がりにくいかんきょうづくりを進めています。

わたしたちの学校のまわり防さいマップ



わたしたちの学校で見つけたせつび



火さいほうちき



火さいほうちきの中



けむり感知き

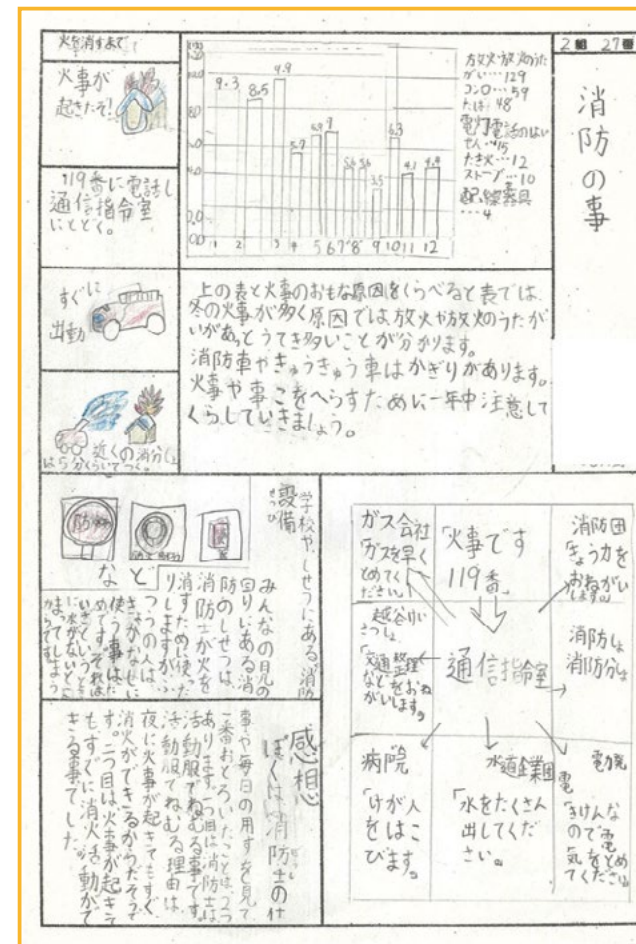


消火き

消防法という法りつがあつて、火さいを予防しよう・もし火事が起きててもひがいを少なくしようとすることがいろいろなところで行われています。防さいのせつびの点けんや整び、消防訓練が行われています。



火事からくらしを守るために



まとめる

学習問題について話し合い、答えをまとめましょう。

学習問題

火事から人々の安全を守るために、だれが、どのようなはたらきをしているのでしょうか。

教頭先生の話

消防法という法りつの中には、もし火事になったときに使えるよう、日ごろからせつびを点けんすることが決められています。点けんして、きちんと使えることがわかるように、消防しよの人にれんらくも必要です。また、消防しよの人に点けんをしにきてもらうことも法りつに入っています。

学校のプールに、一年中水がある理由を知っていますか。それは、指定水利といって、消防しよの人が火事が起きたときに使える水として決めているからです。プールをそうじするときには、消防しよの人にれんらくをしてそうじをしています。たくさんある消防せつびやしせつには、それぞれやくわりがあります。どんなときに、わたしたちの安全を守ってくれるものなのか、調べてみて下さい。



消防水利



救助ぶくろ



防火とびら



ひじょうぐちのあんない